

「まるごとちひろ美術館」展（10/28～2016年1/31）関連イベント

対談 松本猛×高橋明也

「ちひろ美術館のコレクションの魅力」

11月4日（水）17：30～19：00

高橋明也（三菱一号館美術館館長・当財団評議員）と松本猛（ちひろ美術館  
常任顧問・絵本学会会長）が、世界で初の絵本専門美術館として開館した、  
ちひろ美術館の歩みとその意義、世界各国の画家たちによるコレクションの  
魅力、美術館の将来の可能性について語り合います。



松本猛 まつもとたけし

1951年、東京生まれ。絵本・美術評論家、作家、絵本学会会長、  
ちひろ美術館常任顧問。母・いわさきちひろの没後、1977年に世  
界初の絵本美術館「いわさきちひろ絵本美術館」（現・ちひろ美術  
館・東京）、1997年に「安曇野ちひろ美術館」を設立。同館館長、  
長野県信濃美術館・東山魁夷館館長を歴任。主な著書に『安曇野ち  
ひろ美術館をつくったわけ』、『ちひろ美術館の絵本画家たち』（新  
日本出版社）、『「戦火のなかの子どもたち」物語』、絵本『ふく  
しまからきた子』（松本春野・絵 岩崎書店）、絵本『白い馬』（東  
山魁夷・絵 講談社）『母ちひろのぬくもり』（講談社）、『東山  
魁夷と旅するドイツ・オーストリア』（日経出版社）など。



高橋明也 たかはしあきや

1953年、東京生まれ。三菱一号館美術館館長。東京藝術大学大学  
院美術研究修士課程修了。国立西洋美術館学芸課長を経て、現在、  
三菱一号館美術館館長。専門はフランス近代美術。2010年にフラ  
ンス芸術文化勲章シュヴァリエ授賞。主な企画展に、「1874年、  
パリ＜第1回印象派展＞とその時代」（1994年）、「ジョルジュ・  
ド・ラ・トゥール光と闇の世界」（2005年）、「コロネ 光と追  
憶の変奏曲」（2008年）、「マネとモダン・パリ」（2010年）  
など。1995年より（財）いわさきちひろ記念事業団理事、2013  
年より（公財）いわさきちひろ記念事業団評議員。安曇野ちひろ美  
術館、および、新・東京館の建設委員を務めた。

- 会場 ちひろ美術館・東京 2F 図書室
- 日時 11月4日（水）17：30～19：00
- 参加費 700円（入館料別。入館料：大人800円／高校生以下は入館無料）
- 申込受付 <http://www.chihiro.jp/>  
ちひろ美術館・東京 Tel.03-3995-0612 FAX03-3995-0680  
〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2